

このコーナーでは、  
市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

# マイシティモバラ



11/16

## 世界の最先端技術が集結！

### もばらドローンEXPO2018

市では、市民体育館にて「もばらドローンEXPO2018」を開催しました。これは、市内および近隣企業にドローンを活用した新サービスの知識を紹介し、事業の生産性の向上や新規事業創出を図るために開いたもの。

会場では、ドローンスクールを開講している双葉電子工業株式会社など9社が出展し、長時間飛行が可能なものや、人が操縦しない自動無人機、ドローンダンスなど、さまざまな最新技術が紹介されました。



▲屋外ではデモフライトも実施され、来場者の注目を集めました



▲左官の技により石膏マーブル板を作成

## 体験して分かる技能の大切さ

11/21

### 手づくりみらい教室

千葉県職業能力開発協会および千葉県技能士会連合会主催による「手づくりみらい教室」が、本納小、新治小、豊岡小の6年生児童を対象に開催されました。この教室は、体験を通してものづくりの楽しさ等を認識し、自分の将来について考えることを目的に実施されているもの。

参加児童83人は、11メニューから実習を選択し、技能士からの直接指導により作品を完成させました。

11/23

## ミスなくジャンプ！

### 第24回僕と私のジャンピング大会

青少年育成茂原市民会議が主催する「僕と私のジャンピング大会」が市民体育館で開催され、市内14小学校区から児童や保護者など477人が参加しました。

この大会は、縄跳びの種目ごとに決められた制限時間をミスなく跳び続けた人数によってチームに点数が加算されるもの。観客から大きな声援が送られる中、選手たちは優勝を目指し日ごろの成果を競い合いました。



▲チーム戦では二宮小学校が優勝しました



▲手を振るだけでも気持ちは伝わると話す小椋さん(右)

## “おもてなし”は難しいことじゃない!

11/25

### オール千葉おもてなしシンポジウム

「スポーツイベントでのおもてなしのカタチ」と題したシンポジウムが、市民会館で開催されました。トークショーには、北京五輪バドミントン日本代表小椋久美子さんが登場し、自身が体験した「おもてなし」と「あるべき形」を熱弁。

外国の選手や家族、観光客の皆さんにとってもう一度来たい国、地域にするために、おもてなしの心でフレンドリーに迎えることを心掛けてみましょう！